さざなみ
vol.55
2023 年 7月25 日発行

経営方針発表会 兼 全体研修を実施しました！

年に一度、全社員が集まるこの貴重な機会。今年も盛りだくさんの１日になりました。改めて「頑張ろう」と感じた人も多いのではないでしょうか？

会場
ホテルモントレラ・スール大阪

■ 経営方針発表会

社長から、改めて経営方針・理念の読み解きをお話いただきました。

有限会社さざなみヒストリー
～これまで大切にしてきた理念を改めて紐解いてみましょう～

1. 楽しく、自由に、ありのままに
2. 残された力で暮らす喜び
3. 家族的な愛にあふれた暮らしを
4. 地域との交流と連携を図る

代表取締役の林様は、ご利用者様の安心と安全があってこそ当社の環境・仲間があるとの考えから、常にご利用者様目線を念頭に置いています。「連携」と「親しさ」をもって接することに、私たちはこの精神を受け継ぎ、何事にもあっせっにのぞめるように、ご利用者様や地域とともに共生することを願っています。

「ご利用者様との共生」
その実現に挑戦し続けていく姿勢に支えられてきました。あらゆるケースに柔軟な対応が求められる業界の流れの中では、企業として変革が常に求められます。介護福祉、介護技術、人、市場などの変化の中で新しい道を生み出すことです。

「楽しく、自由に、ありのままに・残された力で暮らす喜び・家族的な愛にあふれた暮らしを」
サービスを受けられるご利用者様の生活に安心と安全、自由と活力、そして第二の故郷の温もりを確にしてもらえるように心がけます。また、その中には「利用者様の言葉にならない声を聞く力を育んでいくという思いがこめられています。

体験談
小口自分の介護は自己満足に過ぎないのではと振り返ることがありました。
私は入居者様のために「気を利かせる」「がんばる」ことが大切だと思っていました。例えば、床に落ちたティッシュの確認、気を利かせて入居者様のベッドテーブルに置いたとします。すると、「あなたは1、3つの機会を逃した」と指摘されました。
つは、「拾えますか？」と声を掛ければ、拾えるかどうか確認できた。
つは、「拾えますか？」と声を掛ければ、拾ってもらえたと、介護の喜びを学んだ体験でした。
つは、拾ってことを提案するチャンスを奪ったと、介護の喜びを学んだ体験でした。

「地域との交流と連携を図る」
地域共生社会を目指しています。私たちは生活をする中で、様々な地域住民の思惑を受けています。それは企業が、同じく地域住民としての活躍を求められていることと感じています。印象が合わしれませんが、地域で起きていることを、地域にある企業、またはそこに住む人として、我が事と捉え、問題解決に取り組めるように結束的に行動します。

お昼のお弁当！

■ 全体研修

残された力で暮らす喜び
～お一人おひとりに寄り添って～

■ 在所率褒章

受賞された事業所の皆さん、おめでとうございます！

第１位 さざなみ京都南

第２位 さざなみ鶴見

ご参加いただいた皆さんありがとうございました！

弁論大会 Report!

先日、会のなかで開かれた弁論大会。忙しい毎日の中、一生懸命練習し、最高のスピーチを披露された姿は、たくさんの方々に学びと感動を与えたようです！寄せられた感想の一部を紹介します。参加されたみなさま、おつかれさまでした！

今回のテーマ「私が介護を始めた理由」

1

アンドリ ウィジャヤントさん

2

シンギホ ムナルコさん

3

今川 清美さん

グルング ルグ マヤさん

■ そんな出場者の皆様へ参加者の方々から素敵なメッセージが届いています！

- 外国から来られた方、若手社員など頑張っている方々の姿を拝見し、これからも応援したいと思いました。
- たくさん元気をもらいました。私も頑張ります！
- みなさんの熱意を感じることができ、良い経験ができました。
- 大勢の観客の前で緊張されながらも、素晴らしい発表をされたこと、感動しました。
- 短い準備期間の中で、これだけの弁論ができることに驚きました！
- 弁論大会お疲れ様でした。みなさんお話上手で、とても聞きやすく、楽しく拝見しました。
- これからも資格取得を目指して頑張ってください！
- みなさんとっても良いスピーチでした！
- よく頑張りました。素晴らしかったと思います。
- 入賞されなかった方たちも素晴らしいスピーチでした。
- みなさまの想いを聞けて良かった。
- みなさま大変日本語が上手で感動しました。

登壇したみなさん、本当にお疲れ様でした！

伝わる文章を作る 3つのワザ

職員間の引き継ぎやご入居者様の記録など、日々の業務に欠かせない文章の作成。
でも、相手には理解されにくい文章になってしまっているかもしれません。
記録することが重要な仕事だからこそ知っておきたい、文章のつくり方のコツを伝授します！

POINT 1 一文一義

一文一義とは、１文の中に、
１つだけ伝えたい
要素を含めることです。

BEFORE

佐藤くんは野球部でピッチャーとして活躍しているのですが、週５日の部活をこなしながらも毎日２時間の勉強を欠かさないばかりか、成績はクラストップで、まさに文武両道を体現しています。

この例では、１文が 80 字以上で、ダラダラと書かれている印象を受けます。これだと、読む人の頭になかなか内容が入ってきません。

After

佐藤くんは野球部でピッチャーとして活躍しています。週５日、部活に励んでいます。その一方で毎日２時間の勉強を欠かさず、成績はクラストップ。まさに文武両道を体現しています。

テンポ感が加わり、気持ち良く読めるようになりました。文がシンプル過ぎる印象を受けるかもしれませんが、長い文章よりは印象が良くなるはずです。

POINT 2 主語と述語を対応させる

BEFORE

佐藤くんはピッチャーとして全国大会優勝に貢献し、今後プロ野球選手としての活躍を期待している。

意味はなんとなく分かりますが、主語と述語をよく見てみてください。「佐藤くんは～期待している」と意味が変わってしまっているのが分かります。

After 1

佐藤くんはピッチャーとして全国大会優勝に貢献し、今後プロ野球選手としての活躍が期待されている。

After 2

佐藤くんはピッチャーとして全国大会優勝に貢献し、周囲は今後プロ野球選手としての活躍を期待している。

After1 は述語を直したもの、After2 は主語を明確にしたものです。どちらも正しい文ですが、１文が長くなってしまう場合には、After2 のように主語を明示するのがおすすめです。

POINT 3 修飾語と被修飾語を近づける

BEFORE

佐藤くんは誰よりも早く朝ごはんを食べてから練習場に着いた。

一見正しい文に見えますが、実はこの佐藤くん、誰よりも早かったのは練習場に着いた時間。しかし、この文だと「誰よりも早く朝ごはんを食べた」のだと誤読を招きかねません。

After

佐藤くんは朝ごはんを食べてから誰よりも早く練習場に着いた。

この文章であれば「練習場に着いたのが誰よりも早かった」ことが分かります。

以上３つのポイント、どれもシンプルなものですが、使ってみると意外と難しいことが分かります。しかし、頭を使うからこそ「分かる文章」になるもの。少しずつチャレンジしていきましょう！

皆で楽しむ！ レクリエーションのすすめ

皆さんレクリエーション次は何をしようか頭を抱えていませんか？
今回、紹介するのは体を使ったレクリエーションです！体を動かすことは脳を活性化させます。
さらに初対面の人ともコミュニケーションがとりやすい内容ですので、場も盛り上がること間違いなし！
参加者はもちろん、見ている人も皆で楽しみましょう！

座っていてもできるので、
皆さんで楽しめるゲームです♪

「せーの」でシュート！

用意するもの
バスケット（かご）５～６個
大きめのバスタオル
やわらかいボール

こんな効果が……

- タイミングを合わせるために「せーの」と声を掛け合う必要があるため、普段あまりお話をしない人ともコミュニケーションをとることができます。また、バスタオルを掴んで動かすため、指先のトレーニングのほか、腕の運動にもなります。
- 息が合わずにボールが飛ばせなかった場合には「－30点」、遠いかごに入れば「100点」にするなど、その都度得点ルールも変更可能です。チームで点数を競い合うことで、総得点の計算をするため脳も活性化！協力プレーが達成感、充実感、そして仲間意識にもつながります。

ゲームの手順

事前準備 かごに点数を書いた紙を貼りましょう。

1. 2人1組もしくは4人1組になり、1人ずつバスタオルの端を持ちます。
2. バスタオルの中心にボールを置き、振り子のようにしてかごに向かってボールを飛ばします。
3. かごに入らなかった場合にはマイナス点など、設定は自由です。

遊ぶ際の注意点

同じチームの人と息を合わせることが重要です！

コツは、かごまでの距離は近すぎず、遠すぎず、適度な距離にすることです！

ゲーム内容を参加者に合わせてステップアップ！

負けたチームには、少し恥ずかしいけれどできないことはない「ちょっとした罰ゲーム」があると盛り上がるでしょう。

例）「犬のものまね」「〇〇さん（スタッフ）に日頃の感謝を言葉で伝える」

ペナルティがあることで、高得点を出そうとチームに団結力が生まれるかもしれません。ハラハラ、ドキドキ感がよりゲームを楽しむ要素になります。

今回紹介したかごやタオルを使ったこんなレクリエーションも！

1）新聞紙の棒でタオルリレー

用意するもの：新聞紙、タオル
事前準備：新聞紙を丸め棒状にする。

1. 新聞紙の棒にタオルをかけ、棒を持ちながらタオルを隣の方の新聞紙の棒に渡す。床に落としてしまったら最初の人から再スタート！
2. 2チームに分かれて行い、相手チームより先に渡しきれたチームの勝ち！

2）ボーリングかご入れ

用意するもの：かご、ダンボール、ボール（手で掴めるサイズ）、テープ
事前準備：かごの外側にダンボールを立てかけ、坂をつくる

1. 段ボールの坂の方を正面に向け、数10cm離れたところからボールをかごに入るように転がす
2. よりかごの中にボールが入ったチームor人の勝ち！

ワンポイントアドバイス
2～3チームに分け、同時にやるとさらに盛り上がること間違いなし！

利用者様の様子をお届けします！

今月も各事業所で様々な
イベントを実施しました！
そのときの様子をお届けします！

パン屋さんに来ていただき、その場で購入！

実際のパン屋さんが事業所にも
来てくださいました！
どれもおいしそうですね～！

夏の風物詩「みなずき」とお抹茶で休憩♪

皆さんで花火！

七夕に願いを込めて♪

綿菓子づくりと餃子づくりも実施！

夏はまだまだこれから！
皆さんで楽しい夏を
過ごしていきましょう～！